

2021年11月5日

各 位

会社名 マークラインズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 酒井 誠  
(証券コード: 3901 東証第一部)  
問合せ先 取締役管理部長 坂井 建一  
電話番号 03-4241-3901(代)

## 通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月5日開催の取締役会において、2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の通期連結業績予想及び期末配当予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年12月期の通期連結業績予想の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

##### (1) 修正の内容

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,100	1,100	1,050	730	55.35
今回修正予想(B)	3,500	1,250	1,230	850	64.40
増減額(B-A)	400	150	180	120	
増減率(%)	12.9	13.6	17.1	16.4	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	2,663	960	957	630	47.80

##### (2) 修正の理由

カーボンニュートラルに向けた取り組みが世界規模で広がる中、自動車産業においては電動化や自動運転などの技術開発が加速するなど、大きな変革期を迎えております。

このような環境の下、各社の情報に対するニーズが高まり、情報プラットフォーム事業の契約社数は想定を上回るペースで増加しております。また、ベンチマーキング関連事業においても、各社が電動化の進展に伴う自動車の構造変化をキャッチアップする動きを活発化させる流れを受け、車両・部品調達代行及び分解調査データ販売サービスの販売件数は大きく伸びております。

さらに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うビジネス環境の変化により、マーケティング分野ではデジタルマーケティングの浸透が進み、プロモーション広告事業で提供しているPRメール、バナー広告といったサービスに対する引き合いは旺盛な状況が続いております。

上記を背景として、当社の業績は計画を上回るペースで進捗しているため連結業績予想について売上及び各段階利益ともに前回予想を上方修正することといたしました。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 修正の内容

(金額の単位：円 銭)

	第 2 四半期末	期 末	年 間
前 回 予 想 (2021 年 2 月 12 日 発表)		21.00	21.00
今 回 修 正 予 想		23.00	23.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (2020 年 12 月 期)	0.00	21.00	21.00

### (2) 修正の理由

当期の期末配当予想については、前述の通期業績予想修正を勘案し、前回予想から 2 円増配し期末配当予想を 1 株当たり 23 円 00 銭とすることといたします。

以 上